

下地 床面

塗り床材

エポキシ、ウレタン（薄膜）

アクリル、無機系（ワックス除去）

カチオンタイト 選定手順

- (1)次工程の仕上げ材を選択
- (2)適用材料を確認
- (3)施工道具を確認
- (4)塗り厚を確認

適用材料一覧

| | |
|------------|-------|
| カチオンタイトF | ⇒F |
| カチオンタイトT | ⇒T |
| カチオンタイトFS | ⇒FS |
| カチオンタイトTS | ⇒TS |
| 速硬カチオンコテ | ⇒速コテ |
| 速硬カチオンローラー | ⇒速ロラ |
| カチオンフィラー | ⇒フィラー |
| タイトワンコテ | ⇒タイコテ |
| タイトワンローラー | ⇒タイロラ |
| YS厚付けモルタル | ⇒YS |
| 速硬カチオン厚塗り | ⇒速厚 |

| (1)次工程の仕上げ材 | (2)適用材料 | (3)道具 | (4)塗り厚 |
|---------------------|---------------|---------|--------|
| 無機系 | F/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| （モルタル、レベラーなど） | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| タイル仕上げ | F/FS/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| （石張り仕上げ） | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 水性塗料仕上げ | F/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| | T/速ロラ/タイロラ | 刷毛・ローラー | 1mm |
| 溶剤系塗料仕上げ | FS/速コテ | コテ | 1～3mm |
| | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| | TS/速ロラ | 刷毛・ローラー | 1mm |
| 塗床仕上げ（無機・水性） | F/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 塗床仕上げ（溶剤系） | FS/速コテ | コテ | 1～3mm |
| | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 防水仕上げ | F/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| （プライマー水性） | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 防水仕上げ | FS/速コテ | コテ | 1～3mm |
| （プライマー溶剤） | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 貼り物仕上げ | F/速コテ/タイコテ | コテ | 1～3mm |
| （プライマー水性） | 速厚 | コテ | 3～10mm |
| 貼り物仕上げ | FS/速コテ | コテ | 1～3mm |
| （プライマー溶剤） | 速厚 | コテ | 3～10mm |

施工上の注意

- カタログP15 必ずご確認ください。
- ・下地に浮きやクラックがある場合は、必ず補修をしてから施工して下さい。
 - ・コテ塗りのカチオンタイトは、コテ波が出やすい為、次工程で下地を拾うような薄い仕上げ材を施工する場合は、別途補修材の施工や、ペーパーを当てるなどでご対応下さい。
 - ・ローラー施工の場合、仕上がりはフラットにはなりません。その為仕上げ材が薄塗り材ですと、施工跡が仕上がりに影響する可能性があります。
 - ・下地の凹凸を平滑にする場合はコテ塗りをご選定下さい。
 - ・次工程がタイル仕上げで、接着剤に一液弾性ボンドを使用する場合は、「速コテ」「速厚」をご選定下さい。
 - ・厚膜のウレタンなど、弾性の下地は推奨しておりません。
 - ・MMA下地の場合も推奨しておりません。
- ※この表はあくまでも原則であり、施工箇所、条件などにより適用材料が変わる場合がございます、詳しくはお電話にてお問い合わせ下さい。